

ながめま



JAながめま女性部
生活懇談会開催



第30回 JA北海道大会が開催される

JAグループ北海道は11月16日、札幌市で第30回JA北海道大会を開催いたしました。今大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため札幌市での参加はJA代表者のみとなり、当JAからは役員、青年部長、女性部長の約30名が農協会議室からWEBで参加しました。大会ではコロナ禍を端として、社会や経済の環境の変化やそれに伴う課題に対し、JAグループ北海道が目指すべき将来ビジョンである「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』」の実現に向けて、今後3年間を展望し、JA経営を取り巻く事業環境に対応するべく組合員・JA・連合会が意識や目標を統一させるため開催されました。

基本目標Ⅰ

議案第1号 「JA運営の好循環」に向けて対話の成果を実践し加速する社会・経済環境の変化への適応

- ① 地域・JAの課題や*「対話の着眼点」をテーマに充実した対話を実践
- ② 対話を通じて環境変化などを共有し、対話の成果を実践

*「対話の着眼点」

- (1) 農業所得の増大・生産基盤の確立
- (2) 地域における生産基盤の安定
- (3) 人づくり（組合員）
- (4) 人づくり（役員）



- (5) JAの健全な財務体質の確立
 - (6) JA収支の安定・確保
 - (7) 北海道農業やJAに関する地域住民理解の醸成
- 基本目標Ⅱ
- 議案第2号 「JA運営の好循環」に支える基盤の強化
- ① 組合員・役員員の「目指す人材像」を実現するための環境づくり
 - ② JA収支を安定的に確保し、健全な財務体質を確立

女性部 生活懇談会開催

12月1日、農協会議室にて女性部生活懇談会を開催しました。

桃野女性部長ら女性部役員やJA役職員10名が出席しました。

懇談会はJA事業に対して、日ごろの女性部活動を通じて感じたことなどを意見交換するのが目的とし、女性部への新規加入に向けた取り組みやJA事業の利用向上など意見交換しました。成田代表理事組合長は「女性部からの貴重な意見をJA事業に反映させていきJAの発展につなげていきたい」と話しました。

JAながめま青年部 長沼小学校の大豆収穫

11月1日、長沼小学校の畑において、JA青年部は大豆「ユキホマレ」の収穫を行いました。「は種から食すまで」をテーマにJA青年部農産プロジェクトとして、例年は長沼小学校3年生の児童と収穫と脱穀作業を共に行っていました。コロナウイルス感染症拡大防止によりJA青年部のみで収穫を行いました。収穫した大豆をそのまま学校の授業で使い、児童たちは大豆について学びました。

ながめま4Hクラブ 研究発表会

11月18日、ながめま4Hクラブ研究発表会が長沼町総合福祉センターふれで開催されました。

北海道指導農業士、長沼町、JAながめま、空知農業改良普及センターなどの関係機関が来賓出席し活動報告を行いました。



内容は「4Hクラブ活動」「小麦アンケート調査結果」「地下かんがいを使いこなす！」「トマト栽培における尻腐れ病対応」を発表。プロジェクト発表「ながめま4Hクラブ直売活動の歩み」、アグリメッセ「妻が加わる営農生活」を発表しました。各活動の発表後には関係機関と意見交換を行いました。



営農集団協議会 町内視察研修



11月18日、営農集団協議会町内視察研修を12区坂下大貴氏ほ場で「ドローンの作業受託について」、24区 逢坂農場で「子実用とうもろこしの刈り取り作業の受託について」をテーマとし、会員22名が参加。ドローン作業効率、子実用とうもろこし刈取作業の内容など、意見交換を行い有意義な研修会となりました。



営農部 長沼町におけるデイワークの活用状況 (11月5日現在)

時期	主な作業	マッチング件数
4月	芋植え は種(水稻)	6
5月	-	0
6月	収穫(ブロッコリー・白菜) 除草(ニンニク)	61
7月	収穫(ブロッコリー・白菜・ピーマン・ブルーベリー) 管理(トマト) 除草(ニンニク)	71
8月	収穫(ブロッコリー・かぼちゃ・とうもろこし・馬鈴薯) 牛舎作業補助 収穫調整(長葱)	231
9月	収穫(ブロッコリー・白菜) 管理(りんご) 牛舎作業補助	415
10月	収穫調整(長葱) 除草(大豆)	346
11月	収穫調整(長葱)	133
合計		1263

○登録農業者数 51件 (うち令和3年の利用農業者20件)
○マッチング数 1263件 (マッチング率95%、募集倍率171%)
○募集時期と作業内容

販売部 常勤役員による道外取引 先への販促実施



11月9日に米穀取引先へ成田代表理事組合長が、また11月11日〜12日には青果取引先へ柴田専務理事がそれぞれ販売部職員を同行し販売推進を行いました。
米穀取引先では3年産米の品質状況など情報交換と安定的な取引拡大について協議しました。青果取引先では、新設されたブロッコリー共選場の紹介と各集出荷施設を有効利用した、品質と出荷の安定化を図っていることを説明し、多くの品目で生産維持拡大を求められました。長沼産農産物に対する評価は高く、一定品質での継続取引拡大に大きな期待を受けながら有意義な販促となりました。

営農部 廃ビニール類、廃プラスチックス類の回収を実施



11月24日から26日までの3日間、本年2回目となる農業用廃ビニール・廃プラスチックの回収を麦バラ施設構内で実施しました。
廃ビニールの回収は約53t(昨年約56t)、廃プラスチックの回収は2日間で約44t(昨年約42t)の回収実績となりました。

管理部 コンプライアンス研修会 開催



11月22日、JAながめま大会議室にて役員会のコンプライアンス研修会を開催しました。JA北海道中央会岩見沢支所 林主幹を講師に招き、不祥事件等の発生を未然に防ぐ、独占禁止法、個人情報保護法などについて研修を受けました。

食と農
ひらく未来へ
確かな目

最新の営農技術
から農畜産物の
市況見通しまで

購読のお申し込みはJAへ

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞



令和3年産 農産物の集荷状況について

米集荷状況

(令和3年11月22日現在)

(製品) ※ 米の館は自主検査に基づく推定数量

区分	面積(ha)	契約数量(俵)	契約反収俵/10a	製品(俵)			計
				1等米	2等米	3等米	
米の館				85,952	(飼料用米を除く)		85,952
個体	主食 1,448 飼料 160	主食 79,221 飼料 13,093	主食 5.5 飼料 8.2	1,583	709	0	2,292
合計				87,535	709	0	88,244
出荷割合				99.2%	0.8%	0.0%	—

(低品位米・屑米)

区分	低品位米(俵)	屑米(俵)						計	合計
	特AS (1.95~1.90mm)	色選屑	特A①	特A②	A	B	C		
米の館	0	7,739	9,329				17,068	17,068	
個体	0	102	31	149	606	100	0	988	988
合計	0	7,841	10,215				18,056	18,056	

大豆集荷状況

(令和3年11月22日現在)

品種	は種前出荷契約			品位別集荷状況 (単位: t)				合計
	面積(ha)	数量(t)	平均反収(kg)	D (シワ・裂皮)	G (汚粒)	I (シワ・裂皮)	J1 (その他)	
ユキホマレ	1,194.4	2,869	240	1,228.1	224.7	1,876.5	10.5	3,339.8
トヨムスメ	263.4	617	234	222.6	15.1	619.3	0.0	857.0
とよみづき	22.3	54	240	0.0	0.0	61.1	0.0	61.1
とよまどか	28.6	74	258	109.6	0.0	16.1	0.0	125.7
ユキシズカ	279.8	663	237	385.1	64.4	359.8	1.4	810.7
スズマルR	79.8	182	228	142.6	3.4	135.7	0.0	281.7
合計	1,868.3	4,459		2,088.0	307.6	3,068.5	11.9	5,476.0

女性部生活展

女性部 春の研修

女性部 異業種交流販売

ひまわり部会 地域ボランティア活動

女性部活動に参加しませんか?

女性部では、様々な部会活動を行っています。
興味のある方は是非見学に来てください!

コスモス部会 花いっぱい運動

フレッシュミズ部会 春の研修

ライラック部会 ランプシェード製作

なないろスプーン部会 もより昼食会

フレッシュミズ部会 講習会

問い合わせ 営農部営農企画課 TEL 88-2232

3 大豆 (トヨムスメ、ユキホマレ)

融雪後の好天により、は種作業は順調に始まったが、降雨の影響では種期が3日遅れた。出芽期は1日遅れたが、6月中旬のは種では少雨の影響が強く、出芽はさらに遅延した。出芽後は高温小雨で推移し、開花期は2日、成熟期では3日早くなった。着莢数や一莢内粒数は平年より多かった。

病害虫の発生は少なく推移したが、8月中旬の低温の影響により、トヨムスメでは、へそ周辺着色粒が発生した。

[生育期節・農作業]

	は種期	出芽期	開花期	成熟期	収穫期
本年	5月25日	6月4日	7月15日	9月23日	10月8日
遅速	(遅3日)	(遅1日)	(早2日)	(早3日)	(早5日)

4 たまねぎ (北もみじ 2000)

は種期は平年より1日早く、出芽は良好だった。融雪期は平年より1日早かった(3月24日)が、断続的な降雨により、移植始は平年より1日遅い4月22日だった。その後は降雨の合間に移植作業が進み、移植終は平年より4日早い4月29日となった。6月下旬以降は高温・干ばつの影響により、葉鞘径が細いまま球肥大が始まり、球肥大期は平年より5日早い7月5日となった。その後も降雨が少なく、倒伏期は平年より3日早い7月24日、枯葉期は平年より6日早い8月13日となった。収穫時の球径は平年より6mm小さく、規格内収量は平年を下回った。

病気の発生は少なかったが、ネギアザミウマが6月上旬から見られ、一部地域では多発していた。

[生育期節・農作業]

	は種期	移植期	球肥大期	倒伏期	枯葉期	収穫期
本年	2月25日	4月25日	7月5日	7月24日	8月13日	8月27日
遅速	(早1日)	(早2日)	(早5日)	(早3日)	(早6日)	(早8日)

5 ながねぎ

移植作業は4月下旬頃から始まり、順調に進んだ。6月中旬までは適度な降雨があったが、6月下旬から7月下旬までの降雨不足により、生育は緩慢になり、葉が太らず細い傾向が見られた。8月以降は降雨が続いたため、葉の太りや品質は良好だった。

病気の発生は少なかったが、ネギアザミウマが6月上旬から見られ、一部地域では多発していた。

6 ブロccoli

定植作業は4月下旬から始まり、順調に進んだ。6月4日の強風により一部で葉の折損等が見られたが、生育は順調だった。6月下旬から7月下旬の高温乾燥により、定植後の苗の活着不良や、花蕾のしまりが悪いものが多発した。

病気の発生は少なかったが、コナガの幼虫は平年並の6月上旬から見られ、発生量はやや多かった。ヨトウガの幼虫は6月中旬から見られ、発生時期、発生量ともに平年並だった。また、7月の高温乾燥によりアザミウマが多く発生し、一部で葉の食害が見られた。



令和3年度 農作物生育概況

空知農業改良普及センター空知南西部支所

1 水稲 (ななつぼし：成苗ポット)

本年の融雪期は平年並(3月24日)で、4月上旬は降雨が少なかったため水田の耕起始は4日早かった(4月23日)。

は種作業は順調に進み、育苗期間の4月下旬～5月中・下旬は気温変動があったものの、概ね好天に推移したため苗質は充実し、移植期も平年並となった。その後、6月は全般的に高温・多照で、分けつは旺盛となった。

幼穂形成期は5日早く(6月28日)、前歴期間・冷害危険期は高温で経過したため、稔実歩合の低下は見られなかった。

出穂期・開花期は最高気温が高く、登熟も総じて良好に進んだため、成熟期は平年より7日早くなった。収穫作業はスムーズで、倒伏はあったが降雨での停滞も短く、収穫期は9月15日で平年より10日進んだ。

収量は㎡当総粒数が例年よりやや多かったこともあり、JAの出荷は計画を上回り、胴割は生じたが、総体的に品質は良く、タンパクも低めだった。

[生育期節・農作業]

	は種期	移植期	幼穂形成期	出穂期	成熟期	収穫期
本年	4月19日	5月21日	6月28日	7月25日	9月7日	9月15日
遅速	(±0日)	(±0日)	(早5日)	(早5日)	(早7日)	(早10日)

2 秋まき小麦 (きたほなみ)

融雪期は平年並で、起生期は3日早くなった。起生期後の4月は気温がやや高く推移したため、幼穂形成期は7日早くなった。5月6半旬の低温の影響により出穂期は平年並となったが、その後気温が高く成熟期は3日早まった。越冬後から茎数は多めで推移し、穂数も多くなり、1穂粒数は多く、千粒重は軽い傾向だった。

雪腐病の発生は少ない傾向だったが、縞萎縮病、赤さび病が例年より多く発生した。赤かび病の発生は比較的少なく、害虫も少発生だった。一方、立枯病、雑草などが多く発生した。

[生育期節・農作業]

	は種期	起生期	幼穂形成期	出穂期	成熟期	収穫期
本年	9月14日	3月29日	4月27日	6月2日	7月15日	7月22日
遅速	(早3日)	(早3日)	(早7日)	(早1日)	(早3日)	(早5日)

農協・関連会社 年末年始業務のお知らせ

区分 年月日	ながめま農協							株式会社FAMO長沼					Aコープ店舗 北長沼店
	一般業務		本所金融業務		北長沼支所金融業務		舞鶴事業所	Aコープ店舗	燃料センター			機械センター	
	本所	資材センター 北長沼支所 舞鶴事業所	窓口業務	キャッシュ コーナー	窓口業務	キャッシュ コーナー	キャッシュ コーナー	ながめま店	本店 事務所	長沼 給油所	北長沼 給油所	機 械 センター	
令和3年 12/30(木)	通常営業 9:00~17:00	通常営業 9:00~16:30	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~18:00	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~16:00	通常営業 9:30~16:00	通常営業 10:00~18:30	通常営業 9:00~17:00	通常営業 8:00~18:00	通常営業 8:00~18:00	通常営業 9:00~17:00	通常営業 9:00~17:30
令和3年 12/31(金)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	営業 10:00~15:00	営業 9:00~12:00	営業 8:00~15:00	営業 8:00~12:00	休業	休業
令和4年 1/1(土)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
令和4年 1/2(日)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
令和4年 1/3(月)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
令和4年 1/4(火)	休業	休業	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~18:00	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~16:00	休業	通常営業 (初売) 10:00~18:30	休業 (日直対応)	営業 9:00~17:00	営業 9:00~16:00	休業 (日直対応)	休業
令和4年 1/5(水)	休業	休業	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~18:00	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~16:00	休業	通常営業 10:00~18:30	休業 (日直対応)	営業 9:00~17:00	休業	休業 (日直対応)	休業
令和4年 1/6(木)	通常営業 9:00~17:00	通常営業 9:00~16:30	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~18:00	通常営業 9:00~15:30	通常営業 9:00~16:00	通常営業 9:30~16:00	通常営業 10:00~18:30	通常営業 9:00~17:00	通常営業 8:00~18:00	通常営業 8:00~18:00	通常営業 9:00~17:00	通常営業 9:00~17:30

年末年始緊急連絡先

- JA 共済事故受付センター (事故受付: 24時間フリーダイヤル)
TEL 0120-258-931
- JA 共済サポートセンター (レッカー移動や故障時の緊急対応)
TEL 0120-063-931
- JAバンク キャッシュカード等紛失受付
TEL 0120-944-904
- ながめま農業協同組合 …… 大和田 TEL 0123-88-4108 または TEL 090-5986-9724
- 株式会社FAMO長沼
Aコープ店舗 …… 佐々木 TEL 0126-22-4755 または TEL 090-3779-6136
燃料センター …… 美馬 TEL 0123-84-2432 または TEL 090-2056-7619
機械センター …… 平井 TEL 0123-88-3328 または TEL 090-2871-8437



～基礎から先進技術まで～ 北海道花き・野菜総合技術研修

「新規就農」「Uターン就農」を目指す皆様に
農業試験場がお手伝いします!



令和4年度 研修生募集

研修の概要

- コース 花きコース・野菜コース
- 研修期間 令和4年(2022年)4月12日
～令和4年(2022年)10月7日
- 研修費用 無料(寮の食費は各自負担)
- 募集人員 各コース合わせて10名
- 内 容

研修寮完備
(個室)

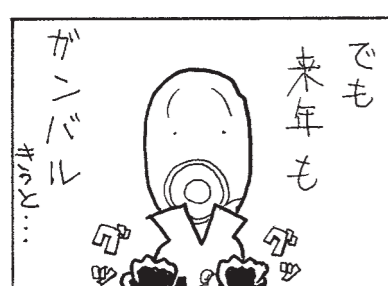
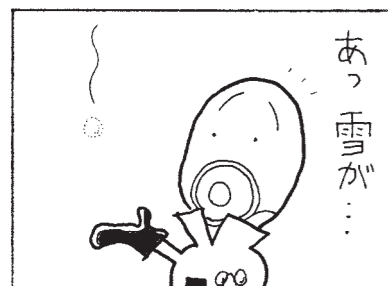
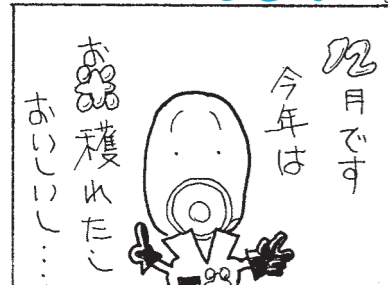
講義	主要作物の栽培技術、土壌肥料・病害虫の基礎、鮮度保持など
演習	主要作物の栽培技術、土壌分析調査、病害虫診断、雑草防除など
実習	ほ場・ハウス等での作物栽培
視察	優良農家、卸売市場、集出荷場

- ◇ 専用のほ場・温室で栽培から収穫まで実践で学べます。
- ◇ 経験不問。6か月のカリキュラムで基礎技術・実践技術・先進技術が学べます。
- ◇ 地域おこし協力隊の農業技術習得など、市町村で実施する農業担い手研修との連携も可能です。詳しくはご相談ください。

注:今後の新型コロナウイルス感染拡大状況により中止する場合があります。

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 農業研究本部
花・野菜技術センター 技術研修グループ
 道総研 北海道滝川市東滝川735番地 TEL 0125-28-2211(グループ直通)

01 雑談



園芸蔬菜課事務所移転のお知らせ

現在、園芸蔬菜課の事務所を花き野菜集出荷場に設置しておりますが、12月13日より冬期間(12月～翌年3月)の間、本所事務所2階の会議室を園芸蔬菜課事務所として使用いたします。その間については花き野菜集出荷場に職員は配置しておりませんのでお知らせいたします。

なお、御用の方は直接、本所事務所(下記番号)にお電話いただくか、本所事務所の方へおいでくださいますよう、よろしくお願いいたします。

本所事務所：園芸蔬菜課
 直通電話 88-2228
 業務時間：午前9時から午後5時

組合員勘定の残高年内精算について

日頃、農協事業に対しまして特段なるご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、毎年組勘の残高不足額につきましては12月末をもって精算することになっております。

組勘不足額が見込まれ資金借入により精算される方につきましては早めに各地区相談員へご相談いただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ
 経営相談部 経営相談課 ☎88-2229

日本赤十字社 北海道赤十字血液センター
 Japanese Red Cross Society

献血

あなたの血液は、誰かの命につながります



とき 12月21日(火) 15:45～16:30
 ところ ながめま農協(受付) 献血バス内

北海道赤十字血液センター ☎(011)613-8335 <http://www.hokkaido.bc.jrc.or.jp/>

株式会社 FAMO 長沼 通信 12月号

Food 情報

Aコープながめま店

クリスマスは ピザやチキンレッグで

●マルゲリーターやナスとベーコンのアラビアータなど10種類の美味しいピザ。当店で味付けから、焼き上げまで手作りのチキンレッグは大変人気です。予約注文も承ります!

●4月からご利用をいただきました「もぎたて市」、「マオイの丘公園・温泉直売所」はそれぞれ11月をもって終了させていただきました。12月はAコープながめま店の店頭ヤードにおいて野菜や果物の販売をしておりますので、ご利用お待ちしております。

歳末・歳の市セール 刺身・オードブルは予約で

Motor 情報

機械センター

安全・安心・快適 Car ケアはお任せ下さい

●師走を迎え、オイル・バッテリー・タイヤなどのメンテナンス点検はお済みですか?車検・整備とともに、ぜひ機械センターのご利用をお願いします。FAMO長沼3周年記念として車検のお客様に「燃料センターの洗車カード」をプレゼント中です。

●12月から3月まで日曜日・祝日の日直対応については休業とさせていただきます。土曜日は、午前9時から午後5時まで日直対応をしています。皆様のご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。

中古トラクター情報 ホームページに掲載中

Oil 情報

燃料センター

住宅用火災警報器 定期的な点検を

●住宅用火災警報器の取替え時期を迎えていませんか?火災警報器の設置義務化から10年以上が経過しています。警報器は古くなると電子部品の劣化や電池切れなどから約10年が交換の目安と言われており、万が一に備え定期的な点検と早めの取替えをおすすめします。燃料センターでは、「単独型」「ワイヤレス連動型」など、お家にピッタリこだわりの警報器をご提案させていただきますのでご連絡をお待ちしています。

灯油のご注文は 燃料センターに

12月1日より 新酒『夢馬追』販売開始

タンチョウも住めるまち、長沼町 ～ ゆめぴりかで醸す“夢馬追”～

令和3年産米の作況指数は南空知107となり収量・品質とも最高に美味しいお米が収穫されました。

新米「長沼産ゆめぴりか」の純米吟醸酒『夢馬追』の新酒が出来ましたので新年は、ご家族の皆様で新酒の味をご賞味ください。

長沼町の特産品として年末・年始のギフトにもお使いいただけます。

ご用命はAコープながめま店まで TEL 88-2222



夢馬追「純米吟醸酒」
箱入セット

ゆめまおい 三酒販売開始!!

夢馬追 甘酒

さっぱりとして飲みやすい長沼町産人気定番甘酒。

510g

純米吟醸酒 夢馬追

長沼町産米「ゆめぴりか」を100%使用した日本酒。香り豊かなすっきりとした味わい。

720ml

スパークリング酒 夢馬追

発泡性があり、さわやかなクチあたりに仕上がっております。

360ml

理事会報告 - 第12回 -

《令和3年11月22日開催》

[議案]

- 第1号 クミカン精算に係る資金対応等について
- 第2号 農業振興計画の概要について
- 第3号 担い手支援事業について
- 第4号 令和3年産玉葱・馬鈴しょ概算払いについて
- 第5号 道常例検査指摘事項に係る改善・対応状況等の報告について
- 第6号 令和3年度決算見込みについて(10月末現在)
- 第7号 組合員の資格変更並びに出資金減口について
- 第8号 「職制規程」(別紙3)職務権限表の一部変更について
- 第9号 令和4年度事業計画骨子について
- 第10号 農協役員の改選について
- 第11号 事業推進員会議の開催について
- 第12号 地区懇談会の開催について

[報告事項]

1. 会議行事報告について
2. 令和3年度経営所得安定対策の実施状況について
3. グリーン・ツーリズム事業の実施状況と予約状況について
4. 靫バラ施設運営協議会提出議案について
5. 令和3年産大豆受入状況について
6. 令和3年産特定米穀(低品位米・屑米)の価格設定について
7. 令和3年産野菜・花き共選等の状況について
8. 令和4年度営農資材の取りまとめについて
9. 令和3年度再建農家並びにC階層農家の経済動向について
10. グリーンパートナー実行委員会の取組みについて
11. 信用供与先の経営状況について
12. 貯金冬のキャンペーンについて
13. 子会社決算見込みについて(10月末)
14. 内部監査報告について(資材部、FAMO長沼)
15. 経営定期点検実施報告について
16. 不祥事再発防止対策の取組みについて
17. 余裕金の運用状況について(10月末)
18. 年末・年始の業務日程について
19. 令和2年産米の館残留農薬事故について
20. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

農協の動き 10/25~11/22

10月

- 25~28日 ロータリー爪予約推進 於 組合員宅
- 26日 北海道農産基金協会理事会 於 札幌市
- 29日 JA全国大会(web) 於 農協

11月

- 1日 FAMO長沼採用辞令交付 於 農協
- 1~5日 内部監査(中央会) 於 資材部・燃料センター
- 2日 トマト共選場操業終了 於 共選場
- 5日 土地連空知支部理事会 於 岩見沢市
- 8日 FAMO長沼採用面接 於 農協
- 9日 米穀道外取引先表敬訪問 於 静岡県
- 9日 種馬鈴しょ共選場操業終了 於 共選場
- 10~12日 新任理事研修 於 JAカレッジ
- 11日 JAバンク北海道空知地区委員会 於 空知農業会館
- 11~12日 青果道外取引先表敬訪問 専務推進 於 関東・関西
- 12日 畑作物の直接支払交付金申請受付(数量払) 於 農協
- 12日 長沼町養豚協会獣魂慰霊祭 於 長沼神社
- 15~18日 第3四半期自治監査 於 農協
- 16日 JA北海道大会 於 共済ホール農協(web)
- 16日 担い手支援推進委員会 於 農協
- 16日 ブロッコリー共選場操業終了 於 共選場
- 17日 常勤理事と監事の意見交換 於 農協
- 19日 営農委員会 於 農協
- 19日 総務経済対策委員会 於 農協
- 22日 理事会 於 農協
- 22日 コンプライアンス研修会 於 農協

地域農業の担い手、
JA青年組織盟友を
応援する雑誌



年2回の別冊付録は一つのテーマを
掘り下げ、わかりやすく解説



お問い合わせ 営農企画課 Tel.88-2232

今月の組合員数 (前月比)

組合員 1,587名(±0)
正組合員 814名(+1)
准組合員 773名(-1)
正組合員戸数 643戸(-1)

受付切日は12月22日(水)です
年賀状印刷
喪中はがき

Aコープながめ店
☎88-2222

Aコープ北長沼店
☎89-2136

承り中